

**窓販応対必携**

**国債セールス  
一問一答**



社団 法人 金融財政事情研究会編

窓販応対必携

# 国債セールス

## 一問一答

社団  
法人 金融財政事情研究会編

窓販応対必携

**国債セールス一問一答**

定価 600円

昭和58年3月7日 第1刷発行

昭和58年4月27日 第4刷発行

検印
省略

編者 社団法人 金融財政事情研究会  
発行者 戸部虎夫  
印刷株式会社 梶太平印刷社

〒160 東京都新宿区南元町19

発行所 社団法人 金融財政事情研究会

企画制作 株式会社 金融財政

販売所 株式会社 キンザイ

TEL 03 (358) 0011 (代) 振替東京8-155845

落丁・乱丁はおとりかえします。

2033-00585-1409

## はしがき

昭和58年4月から、証券会社以外の多くの金融機関の窓口でも国債が販売されることになりました。これから、店頭あるいは外訪活動を通じて、直接お客様と国債などの債券を売買することになりますが、国債などの債券は、価格が毎日変動しますので、お客様が売却によって中途で換金される場合、その時の相場によっては元本割れになることもあります。したがって、国債などの債券の商品特性を十分理解したうえでセールス活動を行なうことが要請されています。

また、窓販業務の開始に伴って、お客様から店頭や訪問先で国債など債券に関する質問を受ける機会が多くなります。その際に必要とされるのは、ファイナンシャル・アドバイザーとしての豊富な知識と適切な対応であることはいうまでもありません。

本書は、国債窓口販売の実施に伴って生ずるお客様との対応を100の事例に集約し、一問一答形式でわかりやすく解説したものです。さらに、募集、保護預り、買取り、償還、利払い、債券税務、トラブル時の対応など、体系的に必要な実務知識を要領よく習得できるように工夫してあります。

得意先活動や窓口での顧客応対の必携書として、また内部研修教材や行(庫)内マニュアルとしてご期待に添えるものと確信いたしております。

なお、本書の企画・執筆にあたりましては、金融界第一線の実務家から多大のご協力をいただきました。紙上を借りて厚くお礼申し上げる次第です。

昭和58年2月

社団  
法人 金融財政事情研究会

---

●好評図書●

---

短期金融取引のノウハウを全公開

## 金利裁定取引

2,500円

金融財政事情研究会編

コール・手形・現先取引・CD・CD現先・外貨預金・インパクトローン・海外CD・CP……ますます活発化する金利裁定取引の実際を、図表や計算例をふんだんにおり込みながら初めてくわしく解説した待望の書

最新の取扱い要領をおり込んだ

## わかりやすい財形実務・財形年金

1,500円

金融財政事情研究会編

新しい財形年金を中心に、一般財形から財形給付金・財形基金・公的融資まで財形全般の実務を200の一問一答にまとめてわかりやすく解説した実務マニュアル

顧客応対の実戦ハンドブック

## 窓販応対必携国債セールス一問一答

600円

金融財政事情研究会編

募集・保護預り・買取り・償還・利払い・債券税務・トラブル時の対応等、お客様との応対を100の事例に集約したセールス・トークとしてわかりやすく解答

基本用語をやさしく解説

## 証券実務用語辞典

1,800円

金融財政事情研究会編

公社債・株式・証券投資信託・国際証券等の分野から日常の証券業務に不可欠となる基本用語900語を網羅し、金融界・証券界の第一線担当者がわかりやすく解説

ステップ・バイ・ステップで債券知識は万全

## ステップ方式による債券知識入門

1,600円

金融財政事情研究会編

債券知識のすべてを基礎から応用までの4ステップに分けて平易に解説。ステップ・バイ・ステップで学習していけば誰もが容易に実務知識を習得できる

必須知識を網羅するコンパクトな解説書

## 国債窓口販売の手引

1,000円

金融財政事情研究会編

---

●好評図書●

---

すべての疑問を解明するポケット百科

## 外貨預金—その仕組みと効用—

1,000円

金融財政事情研究会編 金利の算出方法や為替相場の見方、為替リスク回避策などの基礎知識から、期日管理、為替予約、手数料、税務などの実務に至るまでをわかりやすく解説

円の国際化時代を生き抜くために

## 変動相場と為替戦略

1,600円

土屋六郎・倉科寿男著 中條誠一著 為替レート決定のメカニズムとその変動要因を緻密に分析し、国際金融市场の動向を読み取る眼を養うとともに、円の国際化時代を生き抜く為替戦略を展開

新外為法に基づく本格的実務解説書

## 外国為替《銀行実務総合講座・第5巻》

2,600円

和島雄三・樋之口洋朗 抜本的に改正され、昭和55年12月に施行された新外為法  
山下潤次・尾崎忠 著 および関連政省令・通達に基づく本格的実務解説書。基礎知識から実務上の諸問題までを体系的に詳述

立法担当官による詳細なコメント

## 詳解 外国為替管理法

4,800円

福井博夫編著

原則禁止から原則自由へと180度転換した新外為法の全条項を立法担当官が詳細に解説した唯一のコメント。国際取引実務の基本書として全関係者の座右の書

決定版／実務ハンドブック

## 債券運用と投資戦略

3,200円

野村総合研究所編

国債の長期・大量発行によりますます重要性を増す債券運用の戦略と戦術を、計算例や図解をふんだんに用いてわかりやすく解説。利回りの求め方から実戦的な債券ポートフォリオの運用にいたる実務ノウハウを全公開

立法担当官による唯一の本格的解説書

## 新銀行法の解説

2,800円

大蔵省銀行局内金融法研究会編

---

●好評図書●

---

データ通信化に伴う金融業務の新展開

**エレクトロバンキング**

1,300円

金融財政事情研究会編

回線自由化は情報革命をもたらし、金融業務を根底から  
変革させようとしている。ファームバンキング、ホーム  
バンキングをはじめ新しい銀行業務の展開を平易に説く

ドキュメンタリー

**金融革命最前線—激突する銀行・証券**

1,300円

藍川健太郎著

アメリカの金融界に何が起こったのか。日本の銀行に何  
が起ころうとしているのか。激変する金融業務の全貌と  
企業戦略を現場から解明する衝撃のレポート

コンピュータ・バンキングの新展開

**未来の銀行**

1,900円

石崎純夫著

わが国金融機関のコンピュータリゼーションの全貌を紹  
介し、とどまるところを知らぬ技術革新や情報サービス  
が、今後どのような新種業務の開拓に貢献しうるか、最  
新のMS、MISを紹介しながら銀行経営の方向を示唆

基本解説書

**銀行員のためのコンピュータ入門** <第3版>

1,800円

石崎純夫編著

急速に変革する銀行業務機械化の全容を解明し、金融機  
関職員が日常直面する本部ならびに営業店事務における  
処理システムとチェック・ポイントを平易に解説

金融知識の雑学風入門書

**暮らしの中の金融教室**

1,200円

乾忠・松下滋著

金融、つまりおカネのはなしを、日々の暮らしと関連づけ  
ながらわかりやすく解説し、金融のメカニズムをパズル  
を解くように解き明かす話題の書

政府経済見通しのすべてを公開

**経済見通し—その予測方法の理論と実際**

2,000円

宮島壯太編著

## 目 次

### Part 1 募集時の応対

- 1 ——銀行でも国債を買えると聞きましたが,  
どんな種類の国債でも買えますか？ · · · 2
- 2 ——国債以外で銀行で買える債券には  
どんなものがありますか？ · · · 4
- 3 ——政府保証債ってなに？  
あまり聞いたことがないのですが · · · 5
- 4 ——公募地方債とはどのようなものですか？  
個人でも買えるのでしょうか？ · · · 7
- 5 ——国債、政府保証債、公募地方債は  
いつでも購入できますか？ · · · 8
- 6 ——国債はいくらから買えるのですか？  
また、政府保証債、公募地方債の購入単位は  
国債と同じですか？ · · · 10
- 7 ——国債を買いたいのですが、  
募集期間を過ぎると買えないのですか？ · · · 12
- 8 ——国債の発行条件は償還されるまで変わらないのですか？ · · · 13
- 9 ——銀行の店舗（窓口）にいかなくても国債を買えますか？ · · · 15
- 10 ——国債を買いたいのですが、  
この電話で予約申込みはできますか？ · · · 16
- 11 ——初めて国債を買うのですが、元金は大丈夫でしょうか？ · · · 17
- 12 ——国債などの債券は「安全・確実・有利」といいますが、  
損をしないでしょうか？ · · · 18

- 13**——国債は満期まで10年だそうですが、ちょっと長い気がします。  
期間10年以外の国債を買いたいのですが・・・20
- 14**——銀行で取り扱う債券と証券会社で取り扱う債券では  
どのように違うのですか？・・・21
- 15**——同じ国債を販売している銀行と証券会社では  
どちらが有利ですか？・・・23
- 16**——国債などの債券と銀行預金との違いは？・・・24
- 17**——国債と定期預金とではどちらが有利ですか？・・・26
- 18**——毎年、定期的に利息を受け取りたいので国債を購入しようと  
思うのですが、どうでしょうか？・・・28
- 19**——長期国債と公募地方債ではどちらが有利ですか？・・・29
- 20**——国債の購入時に券種指定ができますか？・・・31
- 21**——国債の購入代金はいつ支払えばよいのですか？・・・32
- 22**——国債の購入代金の支払方法を教えてください・・・33
- 23**——登録債で国債を購入したいのですが、  
手数料は必要でしょうか？・・・34
- 24**——家族名義で国債を買いたいのですが・・・36
- 25**——架空名義で国債を買えますか？・・・38

## Part 2 保護預りのすすめ

- 26**——銀行で購入した国債は保管してもらえるでしょうか？・・・40
- 27**——なぜ保護預りにしますか？  
どんなメリットがあるのですか？・・・41
- 28**——保護預りにした国債などの債券は  
どのように保管されるのですか？・・・42
- 29**——保護預りにすると預り証が発行されるそうですが、  
大切に保管しなければならないものですか？・・・43
- 30**——保護預り手数料はとられるのですか？

- その場合、いくらですか？ ···· 44
- 31——保護預り契約の期限は？ ···· 45
- 32——保護預りはいつでも解約できますか？ ···· 46
- 33——保護預り残高は通知してくれるのですか？ ···· 47
- 34——保護預り残高がゼロになったら、  
自動解約となるのでしょうか？ ···· 48
- 35——保護預り債券の引出しあはいつでもできますか？ ···· 49
- 36——保護預り債券を引き出す場合、券種指定はできますか？ ···· 50
- 37——本券で国債を購入しましたが、  
保護預りにしてほしいのですが？ ···· 51
- 38——手持ちの国債を保護預りしてくれませんか？ ···· 52
- 39——保護預りの名義を変更できますか？ ···· 53

## Part 3 買取り時の対応

- 40——お金が必要になったので、  
購入した国債を換金できますか？ ···· 56
- 41——国債などの債券をいつでも買い取ってくれますか？ ···· 57
- 42——はね返り玉とは？  
その認定はどのようにするのですか？ ···· 58
- 43——銀行はどんな種類の債券でも買い取ってくれますか？ ···· 59
- 44——本券の買取りはできますか？ その場合の手続は？ ···· 60
- 45——登録債の買取りはできますか？ その場合の手續は？ ···· 61
- 46——国債を100万円購入しました。  
そのうちの一部を買い取ってもらいたいのですが ···· 62
- 47——国債を売りたいのですが、  
どこの支店でも買い取ってくれますか？ ···· 63
- 48——国債を買い取ってもらった場合、  
代金はその日のうちに受け取れますか？ ···· 64

- 49——買取り価格はどのように決めるのですか？・・・65  
50——買取り価格は毎日変わるのでですか？・・・66  
51——買取り価格はどこの銀行でも同じですか？・・・67  
52——買取りを依頼すると、どのような費用がかかりますか？・・・68  
53——買取り手数料はとられるのですか？・・・69

## Part 4 償還時の手続

- 54——償還ってなに？満期とどう違うのですか？・・・72  
55——償還金の受取り方法を教えてください・・・74  
56——保護預りの場合、償還金は現金で受け取れますか？・・・75  
57——国債などの公共債を本券で所有している場合の  
満期償還の手続は？・・・76  
58——抽せん償還というのがあるそうですが・・・77  
59——抽せん償還が行なわれる場合、  
どのように当せん者を決めるのですか？・・・79  
60——抽せん償還で当せんした場合、どうするのですか？・・・81

## Part 5 利払いの実務

- 61——国債の利払いはいつですか？  
また、政府保証債、公募地方債は？・・・84  
62——利金の受取り方法にはどのようなものがありますか？・・・86  
63——保護預り、本券、登録債での利金の受取り方の相違は？・・・87  
64——銀行と証券会社とでは  
利金の受取り方に相違があるのですか？・・・88  
65——利払時期を経過した後でも、利払いは可能ですか？・・・90  
66——割引債とはどんな性格のものですか？  
利息はつかないのでですか？・・・91

67——応募者利回りと流通利回りの違いは？・・・92

68——最終利回りとは？・・・93

69——初期利息とは？ その計算の仕方は？・・・94

70——終期利息とは？ その計算の仕方は？・・・96

## Part 6 債券の税務相談

71——個人が利用できる非課税制度には

どのようなものがありますか？・・・98

72——預金をするより国債を購入するほうが

税制上有利なのですか？・・・100

73——国債を購入したいのですが、

すでにマル優ワクがいっぱいです・・・102

74——マル特を利用するには何か条件がありますか？・・・103

75——マル優・マル特の限度を超えた場合、

税金はどうなりますか？・・・104

76——マル優・マル特ワクともいっぱいです。

何か有利な方法はありませんか？・・・106

77——発行後5年を経過した国債はマル優やマル特

の非課税制度を利用できないと聞きましたが・・・107

78——課税扱いで国債を購入した場合、

いつ税金を納めるのですか？・・・108

79——国債を売却すると、税金はかかりますか？・・・109

80——有価証券取引税はどのような場合に

課税されるのですか？・・・110

81——キャピタル・ゲインには課税されますか？・・・111

82——購入した国債が満期になると税金はかかりますか？・・・112

83——利付債の償還差益の課税とは？・・・113

- 84——利付債と割引債の税金の違いは？・・・114  
85——利子と償還差益では税金の仕組みが違うと聞きますが・・・115  
86——経過利子の税金相当分とは？・・・116

## Part 7 トラブル時の対策

- 87——銀行員は国債をセールスする場合、  
      どんなことを心がけているのですか？・・・120  
88——国債を今買えば有利ですとすすめられたのですが・・・122  
89——国債をすすめられたので定期預金を解約して  
      購入しようとしたら、いい顔をしません。  
      せっかく買おうと思ったのに・・・123  
90——募集期間中に国債を買いにいったら、  
      今月はもう売り切れたといわれました・・・124  
91——中期国債か割引国債を買いたいのに、  
      銀行ではどうして売らないの？・・・125  
92——国債の購入や売却の申込みを取り消したいのですが・・・126  
93——国債の購入申込みをしたのに、  
      代金の払込みを忘れてしまったのですが・・・127  
94——国債が値上がりしたので、  
      売却しようと思うのですが、どうでしょうか？・・・128  
95——急にお金が必要になったので国債を売りたいのですが、国債は  
      値下がりしているし、どうしたらよいでしょうか？・・・130  
96——手持ちの国債をなくしたのですが、  
      どうしたらよいでしょうか？・・・131  
97——利札をなくしました。どうすればよいか？・・・133  
98——預り証をなくしました。再発行してもらいたいのですが・・・134  
99——国債の償還期限が過ぎてしまったのですが、  
      償還金は受け取れますか？

また、利金はどうなりますか？・・・135

100——口座名義人が死亡しました。

名義変更などはどのように行なうのですか？・・・136

## 参 考 資 料

1. 公社債の利回りの推移・・・141
2. 長期国債の利回りの推移・・・142
3. 国債の購入動機および購入資金・・・143
4. おもな金融・証券商品の特長と留意点・・・144
5. 債券売買委託手数料および店頭取引の値幅制限・・・146
6. 公社債利子課税の仕組み・・・147
7. 債券の税金一覧・・・148

●Part 1 —————

## **募集時の応対**

# Q・1

銀行でも国債を買えると聞きましたが、  
どんな種類の国債でも買えますか？

A

銀行がお客様に販売できる国債は、現在のところ、新しく発行される**長期国債**（期間10年）に限られています。中期国債（期間2年、3年、4年）や割引国債（期間5年）の販売が銀行に認められるかどうかについては現在検討されています。

解説

昭和58年4月から銀行でも国債を販売しますが、現在発行されている国債には長期国債（期間10年）、中期国債（同2年、3年、4年）、割引国債（同5年）、短期国債（政府短期証券、期間60日）の4種類があります。このうち、当面、銀行の窓口で販売する国債は長期国債で、新規に発行されるもの（新発債）に限られています。また、長期国債のほかに銀行で販売できる債券には**政府保証債**（期間10年）、**公募地方債**（同10年）があります。

中期国債や割引国債の販売は、現在、大蔵省で検討されていますが、今のところ銀行では取り扱いませんので、中期国債、割引国債、すでに発行されている債券（既発債）など、銀行で販売していない債券の購入を希望されるお客様に対してはできる限り、長期国債、政府保証債、公募地方債をお買い求めいただくようにおすすめしましょう。

それでも、「どうしても中期国債を買いたい」、「割引国債がほしい」と希望される場合は、証券会社を斡旋するなどの対応も考えられますので、本部の証券担当部に連絡し、適切に対応してください。

**銀行で販売する国債（長期国債）**

債券の形態	利付債
償還期限	10年
償還方法	満期一括償還
利 払 い	年2回
発 行 日	原則 20日
募 集 期 間	原則 1日～15日
最 低 購 入 単 位	額面 5万円
非 課 税 制 度	マル優・マル特

**銀行での販売が検討されている国債**

	中期国債	割引国債
債券の形態	利付債	割引債
償還期限	2年、3年、4年	5年
償還方法	満期一括償還	満期一括償還
利 払 い	年2回	なし
発 行 日	そのつど決定	原則20日
募 集 期 間	そのつど決定	原則1日～15日
最低購入単位	額面5万円	額面5万円
非課税制度	マル優・マル特	なし
そ の 他	公募入札方式により発行	通常、奇数月に発行され、 発行時に16%源泉分離課税